

# 目 次

第 1 章	事業者の氏名および住所	1
第 2 章	事業の名称および種類	2
第 3 章	事業の目的および内容	3
3-1	事業の目的	3
3-2	予定地の位置	3
3-3	事業の規模	8
3-3-1	ごみ処理の概要	8
3-3-2	計画処理量	11
3-3-3	施設整備計画	13
3-3-4	道路交通計画	24
3-3-5	給水計画	26
3-3-6	汚水排水計画	26
3-3-7	雨水排水計画	26
3-3-8	ガス設備計画	26
3-3-9	電気設備計画	26
3-3-10	公害防止計画	27
3-3-11	危機管理計画	32
3-3-12	廃棄物処理計画	32
第 4 章	対象事業実施区域およびその周囲の概況	33
4-1	自然的状況	33
4-1-1	大気環境	33
4-1-2	水環境	64
4-1-3	土壌および地盤の状況	76
4-1-4	地形および地質の状況	78
4-1-5	動植物の生息または生育、植生および生態系の状況	81
4-1-6	景観および人と自然との触れ合いの活動の場の状況	86
4-1-7	文化財および伝承文化の状況	89
4-2	社会的状況	92
4-2-1	人口および産業の状況	92
4-2-2	土地利用の状況	95
4-2-3	交通の状況	96
4-2-4	環境保全上配慮の必要な施設の状況	98
4-2-5	上下水道、し尿処理施設およびごみ処理施設の整備の状況	104
4-3	環境の保全を目的とする法令・条例等による規制内容等の状況	108
4-3-1	公害の防止および環境の保全を目的とする関係法令等による地域指定、 規制の状況	108

4-3-2	公害の防止に係る関係法令等による地域指定および規制の状況	110
4-3-3	環境の保全を目的とする法令・条例等の指定状況	129
第5章	実施計画書についての意見およびそれに対する事業者の見解	141
5-1	住民意見の概要およびそれに対する事業者の見解	141
5-2	知事意見およびそれに対する事業者の見解	145
5-3	関係地域市意見およびそれに対する事業者の見解	151
第6章	環境影響評価の項目ならびに調査、予測および評価の手法	157
6-1	環境影響評価の対象とする事業	157
6-2	環境影響評価の対象とした環境要素	157
6-3	環境影響評価の対象としなかった環境要素	159
6-4	環境影響評価の調査・予測・評価の手法	160
6-4-1	調査の手法	160
6-4-2	予測の手法	160
6-4-3	評価の手法	161
6-5	実施計画書からの変更内容	161
第7章	調査結果の概要ならびに予測および評価の結果	162
7-1	大気質	162
7-1-1	現況調査	162
7-1-2	予測	188
7-1-3	環境保全措置および評価	262
7-2	騒音	268
7-2-1	現況調査	268
7-2-2	予測	276
7-2-3	環境保全措置および評価	304
7-3	振動	309
7-3-1	現況調査	309
7-3-2	予測	316
7-3-3	環境保全措置および評価	334
7-4	低周波音	338
7-4-1	現況調査	338
7-4-2	予測	341
7-4-3	環境保全措置および評価	343
7-5	悪臭	344
7-5-1	現況調査	344
7-5-2	予測	348
7-5-3	環境保全措置および評価	352

7-6	水質	355
7-6-1	現況調査	355
7-6-2	予測	361
7-6-3	環境保全措置および評価	369
7-7	地下水	370
7-7-1	現況調査	370
7-7-2	予測	380
7-7-3	環境保全措置および評価	380
7-8	土壌	382
7-8-1	現況調査	382
7-8-2	予測	387
7-8-3	環境保全措置および評価	387
7-9	動物	389
7-9-1	現況調査	389
7-9-2	予測	426
7-9-3	環境保全措置および評価	434
7-10	植物	436
7-10-1	現況調査	436
7-10-2	予測	448
7-10-3	環境保全措置および評価	450
7-11	景観	451
7-11-1	現況調査	451
7-11-2	予測	466
7-11-3	環境保全措置および評価	473
7-12	廃棄物等	475
7-12-1	現況調査	475
7-12-2	予測	477
7-12-3	環境保全措置および評価	481
7-13	温室効果ガス	484
7-13-1	現況調査	484
7-13-2	予測	487
7-13-3	環境保全措置および評価	500
第8章	環境保全措置の総括	502
8-1	大気質	503
8-2	騒音	506
8-3	振動	508
8-4	低周波音	509
8-5	悪臭	510

8-6	水質	512
8-7	地下水	513
8-8	土壌	514
8-9	動物	515
8-10	植物	516
8-11	景観	517
8-12	廃棄物等	518
8-13	温室効果ガス	519
第9章 事後調査計画		521
第10章 環境影響の総合的な評価		524
第11章 環境影響評価準備書についての意見およびそれに対する事業者の見解		543
11-1	住民意見の概要およびそれに対する事業者の見解	543
11-2	知事意見およびそれに対する事業者の見解	547
11-3	関係地域市意見およびそれに対する事業者の見解	549
第12章 環境影響評価準備書に記載した事項の主な修正内容等		551
第13章 その他参考となる事項		554
13-1	調査・予測および評価を実施したものの氏名および住所	554
13-2	評価書を作成するにあたって参考とした主な資料	555

本書に掲載した地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分の1地勢図、5万分の1地形図及び2万5千分の1地形図を複製したものである。

(承認番号 平22業複、第992号)